

CONTENTS



01 | 企業理念

- 3 企業理念・ビジョン

02 | “K” LINEグループのマテリアリティ

- 5 マテリアリティ

03 | “K” LINEグループのサステナビリティ経営

- 9 “K” LINEグループのサステナビリティ経営
- 13 イノベーションの促進
- 16 ESGパフォーマンス

04 | 環境

- 24 環境マネジメント
- 27 気候変動への対応
- 36 自社からの海洋・大気への環境影響低減
- 41 社会の環境改善支援

05 | 社会

- 44 労働環境の整備・健康経営の促進
- 51 人材の確保・育成
- 56 ダイバーシティ&インクルージョン
- 58 安全運航の推進
- 63 人権の尊重

- 67 サプライチェーンマネジメント
- 72 ステークホルダーエンゲージメント
- 74 コミュニティとの関わり

06 | ガバナンス

- 77 コーポレートガバナンスの強化
- 88 リスクマネジメント
- 95 コンプライアンスの推進・強化
- 98 DX対応の強化

07 | 対照表・インデックス

- 102 GRIガイドライン対照表
- 115 ISO26000対照表



編集方針

川崎汽船(“K” LINE)グループは、世界の海上輸送ニーズに適応したさまざまなタイプの船隊を保有・運航し、陸上輸送や倉庫事業も展開する総合物流企業グループです。“K” LINEグループでは、独自の企業価値のシンボルとして「 Value(ケイラインバリュー)」を定めており、この  Valueについて、幅広いステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、財務・非財務両面から説明する「“K” LINE REPORT」を発行しています。

「ESGデータブック」は、その「“K” LINE REPORT」を補完すべく、主としてESG(環境・社会・ガバナンス)に関連する情報を集約し、特に“K” LINEグループのESGの取り組みに関心が高いステークホルダーの皆さまへの情報発信およびコミュニケーションツールと位置付けて発行しています。

対象期間

2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)

ただし、一部の活動や取り組み内容はそれ以前および直近のものも含まれます。

見通しに関する注意事項

本データブックに記載されている当社の計画、戦略と将来の業績につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれています。従いまして、実際の業績は事業を取りまく環境の変化などにより、当社の見通しと異なる可能性があります。

対象範囲

原則として川崎汽船株式会社と関係会社を対象としています。活動やデータについて対象を限定する場合は、本データブック中に別途記載しています。

参考にしたガイドライン

- IFRS財団「統合報告フレームワーク」
- GRI「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」
- ISO26000
- 国連グローバル・コンパクト
- 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」